

記載要領

申告書には、第一表に収入金額、所得金額、所得から差し引かれる金額(所得控除)に関する事項、第二表に、第一表に関する補足情報を記入します。第三表は上場株式等を申告される方、第四表は医療費控除を申告される方が記入します。

この要領には、主要な項目の記入方法や参考資料を掲載していますので、ご活用ください。

収入・所得に関する事項の記入方法

| 1 収入金額等 | 事業 | 営業等 | ア | 百万 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 一 | 円 | |
|------------|----------|----------|---|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| | | 農業 | イ | | | | | | | | | |
| | 不動産 | ウ | | | | | | | | | | |
| | 利子 | エ | | | | | | | | | | |
| 配当 | 上場株式等の配当 | オ | | | | | | | | | | |
| | 上記以外 | カ | | | | | | | | | | |
| 雑 | 給与 | キ | | | | | | | | | | |
| | 公的年金等 | ク | | | | | | | | | | |
| | ク以外の雑所得 | ケ | | | | | | | | | | |
| | 総合譲渡 | コ | | | | | | | | | | |
| | 一時 | サ | | | | | | | | | | |
| 2 所得金額 | 事業 | 営業等 | ① | | | | | | | | | |
| | | 農業 | ② | | | | | | | | | |
| | | 不動産 | ③ | | | | | | | | | |
| | | 利子 | ④ | | | | | | | | | |
| | 配当 | 上場株式等の配当 | ⑤ | | | | | | | | | |
| | | 上記以外 | ⑥ | | | | | | | | | |
| | 雑 | 給与 | ⑦ | | | | | | | | | |
| | | 公的年金等 | ⑧ | | | | | | | | | |
| | | ⑧以外の雑所得 | ⑨ | | | | | | | | | |
| | | 総合譲渡・一時 | ⑩ | | | | | | | | | |
| | | 合計 | ⑪ | | | | | | | | | |

- 第一表の「1 収入金額等」の欄に収入金額を記入します。
 - ・ 給与や年金等の場合は源泉徴収票に記載のある「支払金額」を記入します。
 - ・ 給与の場合は「キ」、公的年金等の場合は「ク」の欄に記入します。
 - ・ 営業等・不動産・公的年金等以外の雑所得に関する収入は、「ア・ウ・ケ」の欄に記入します。
- 第一表の「2 所得金額」の欄に所得金額を記入します。
 - ※ 所得とは収入金額から経費等を差し引いたものです。
 - ・ 給与所得「⑦」と公的年金等「⑧」については、空欄のままで構いません。(「キ」「ク」に記入した金額と提出資料等によって職員が記入します。なお、計算用として、以下に給与所得と公的年金等所得金額の算出の仕方を掲載しています。)
 - ・ 営業等・不動産・公的年金等以外の雑所得に関する所得は、「①・③・⑨」の欄に記入します。

- 第一表の「2 所得金額」の欄に所得金額を記入します。
 - ※ 所得とは収入金額から経費等を差し引いたものです。
 - ・ 給与所得「⑦」と公的年金等「⑧」については、空欄のままで構いません。(「キ」「ク」に記入した金額と提出資料等によって職員が記入します。なお、計算用として、以下に給与所得と公的年金等所得金額の算出の仕方を掲載しています。)
 - ・ 営業等・不動産・公的年金等以外の雑所得に関する所得は、「①・③・⑨」の欄に記入します。
- 第一表の「2 所得金額」の欄に所得金額を記入します。
 - ※ 所得とは収入金額から経費等を差し引いたものです。
 - ・ 給与所得「⑦」と公的年金等「⑧」については、空欄のままで構いません。(「キ」「ク」に記入した金額と提出資料等によって職員が記入します。なお、計算用として、以下に給与所得と公的年金等所得金額の算出の仕方を掲載しています。)
 - ・ 営業等・不動産・公的年金等以外の雑所得に関する所得は、「①・③・⑨」の欄に記入します。

給与所得の計算表

| キ 給与収入金額 | ⑦ 給与所得金額 |
|-------------------------|---|
| 550,999円まで | 0円 |
| 551,000円 ~ 1,618,999円 | 「給与収入金額 - 550,000円」で求めた金額 |
| 1,619,000円 ~ 1,619,999円 | 1,069,000円 |
| 1,620,000円 ~ 1,621,999円 | 1,070,000円 |
| 1,622,000円 ~ 1,623,999円 | 1,072,000円 |
| 1,624,000円 ~ 1,627,999円 | 1,074,000円 |
| 1,628,000円 ~ 1,799,999円 | 給与収入金額を「4」で割って千円未満を切り捨てる(算出金額:A) 【 A × 2.4 + 100,000円 】で求めた金額 |
| 1,800,000円 ~ 3,599,999円 | 【 A × 2.8 - 80,000円 】で求めた金額 |
| 3,600,000円 ~ 6,599,999円 | 【 A × 3.2 - 440,000円 】で求めた金額 |
| 6,600,000円 ~ 8,499,999円 | 「給与収入金額 × 0.9 - 1,100,000円」で求めた金額 |
| 8,500,000円以上 | 「給与収入金額 - 1,950,000円」で求めた金額 |

公的年金等所得金額の計算表

| | ク 公的年金等収入金額 | ⑧ 公的年金等所得金額 | |
|-------|------------------|--------------------|--------------|
| 65歳未満 | 昭和33年1月2日以降生 | 130万円未満 | 収入 - 60万円 |
| | 130万円以上410万円未満 | 収入 × 75% - 27万5千円 | |
| | 410万円以上770万円未満 | 収入 × 85% - 68万5千円 | |
| | 770万円以上1,000万円未満 | 収入 × 95% - 145万5千円 | |
| 65歳以上 | 昭和33年1月1日以前生 | 1,000万円以上 | 収入 - 195万5千円 |
| | 330万円未満 | 収入 - 110万円 | |
| | 330万円以上410万円未満 | 収入 × 75% - 27万5千円 | |
| | 410万円以上770万円未満 | 収入 × 85% - 68万5千円 | |
| | 770万円以上1,000万円未満 | 収入 × 95% - 145万5千円 | |
| | 1,000万円以上 | 収入 - 195万5千円 | |

公的年金等に係る雑所得以外の所得に係る合計所得が、1,000万円超の場合は年金控除額が10万円、2,000万円超の場合は年金控除額が20万円減額されます。

※ 給与収入金額が850万円を超え、下記ア、イ、ウのいずれかに該当する場合は、所得金額調整控除①が上記に加え適用されます。

ア、本人が特別障害者に該当する。 イ、年齢23歳未満の扶養親族を有する。 ウ、特別障害者である同一生計配偶者または扶養親族を有する。
調整控除額 = 【 給与収入金額 (1,000万円を超える場合は1,000万円) - 850万円 × 10% 】

※ 給与所得及び公的年金等に係る雑所得があり、その合計額が10万円を超える場合は、所得金額調整控除②が上記に加え適用されます。 ※ 上限10万円

調整控除額 = 【 給与所得 (10万円を超える場合は10万円) + 公的年金等に係る雑所得 (10万円を超える場合は10万円) - 10万円 】